

❗ 器具の取外しは工事店・電器店に依頼してください。→感電の原因になります。

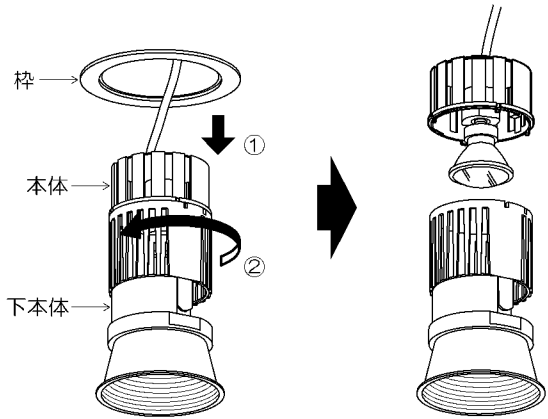
■ランプ交換について △注意 ランプ交換の際は安全のため電源を切ってください。感電の原因になります。

- △警告 指定のランプ以外は使用しないでください。  
間違った種類、ワット数のランプを使用すると火災の原因になります。
- △注意 点灯中や消灯直後は器具やランプが高温のため  
触らないでください。やけどの原因になります。  
しばらくしてから行なってください。

### 1 電源を切る

### 2 本体・下本体を取外す

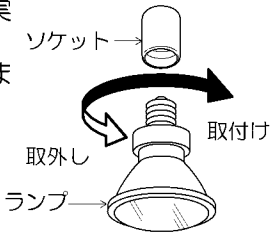
- ①本体を垂直にしてから水平に引き下げ、枠から取外す。
- ②下本体を矢印の方向に回し、本体から取外す。



### 3 古くなったランプを取外す

### 4 新しいランプを取付ける

ランプの取付けは丁寧に、確  
実に行ってください。  
落下によるけがの原因になりま  
す。



### 5 下本体・本体を取付ける

■取付手順 8・9を参考に下本体、本体を取付ける。

### 6 使用済みのランプは

必ず市区町村の指示に従い、処理してください。

■器具のお手入れ △注意 器具のお手入れの際は安全のため電源を切ってください。感電の原因になります。

- ・明るく安全に使用していただくために6ヶ月に1回程度の清掃・点検をしてください。
- ・器具の汚れは乾いた柔らかい布か薄めた中性洗剤を浸透させた柔らかい布をよく絞ってから拭き取ってください。シンナーやベンジンなどの揮発性のもので拭いたり、殺虫剤をかけたりしないでください。また、薄めた中性洗剤を使用した場合は、洗剤が残らないよう、よく拭き取ってください。変質・故障の原因になります。

## 保証とアフターサービスについて

### 保証について

- ・この照明器具の保証期間は、製品お買い上げ日より1年間です。但し、蛍光灯器具・HID器具の安定器、LED電源、LEDモジュールは3年間です。
- ・ランプ(LED電球含む)、グロー点灯管、電池などの消耗品は対象外です。
- ・24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間使用の場合は上記の半分の期間とします。
- ・取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書に従った使用状態で保証期間中に故障した場合に無償修理させていただきます。

### 修理を依頼されるとき

- ・ご使用中に異常が生じた場合は、お使いになるのをやめ、電源を切って、お買い上げの販売店(工事店)にご相談ください。
- ・ご贈答品やご転居などでお買い上げの販売店(工事店)にご相談できない場合や、アフターサービスに関するご相談、ご不明点は、別紙「お客様相談窓口のご案内」各窓口までお問い合わせください。

型番 ADE950737・ADE950738・ADE950739

### お客様へ

器具の取付けの際、電気工事は工事店・電器店へ依頼してください。  
一般の方の電気工事は法律で禁止されています。

### 保存用

### 工事店様へ

施工前には、この説明書をよくご覧の上、正しく施工してください。  
この説明書は必ずお客様へお渡しください。

## 【安全上のご注意】

⚠ 警告				この表示を無視して誤った取り扱いをすると 死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。	
❗ 厳守	器具の取付けは、説明書に従い確 実に行ってくだ さい。 →器具の取付けに不備があると火災・感電・落下 によるけがの原因になります。	⚡ 分解禁止	器具を改造したり、部品を追加・変更して使用し ないでください。 →火災・感電・落下によるけがの原因になります。	⚡ 分解禁止	器具を改造したり、部品を追加・変更して使用し ないでください。 →火災・感電・落下によるけがの原因になります。
⚡ 禁止	ダウンライトなどの埋込タイプの器具を設置する 場合は、図のように器具と断熱材・防音材との 距離をとってください。 断熱材・防音材で器具本体の放熱穴などをおお わないでください。 →放熱が妨げられ器具および断熱材が過熱する 原因になります。	⚡ 禁止	器具のすきまや放熱穴などに金属類を差し込 まないでください。 →感電・故障の原因になります。	⚡ 禁止	器具のすきまや放熱穴などに金属類を差し込 まないでください。 →感電・故障の原因になります。
⚡ 禁止	電気配線は断熱材・防音材の上にくる ようにしてくだ さい。 器具から断熱材・防音材までの距離を 10cm以上話してください。住宅での 断熱施工天井ではご使用できません。	⚡ 禁止	器具やランプを布や紙などでおおって使用し ないでください。 →火災の原因になります。	⚡ 禁止	器具の直下は高温になっています。ドアや家具、 ダンボールなどの可燃物を近づけて使用しな いください。 →被照射物の焼損による火災の原因になります。
⚡ 厳守	この器具は天井埋込専用器具です。傾斜天井・壁 などには取付けできません。 →器具の落下によるけがの原因になります。	⚡ 厳守	器具と被照射面の距離は器具表示および説明書 に従って、ドア開閉範囲や家具などの可燃物が 近づかないように取付けてください。 →照射距離が制限より近すぎると被照射物の変 質・変色または焼損による火災の原因になります。	⚡ 厳守	異常を感じた場合は、速やかに電源を切ってくだ さい。 →放置しますと火災・落下によるけがの原因に なります。工事店・電器店にご相談ください。

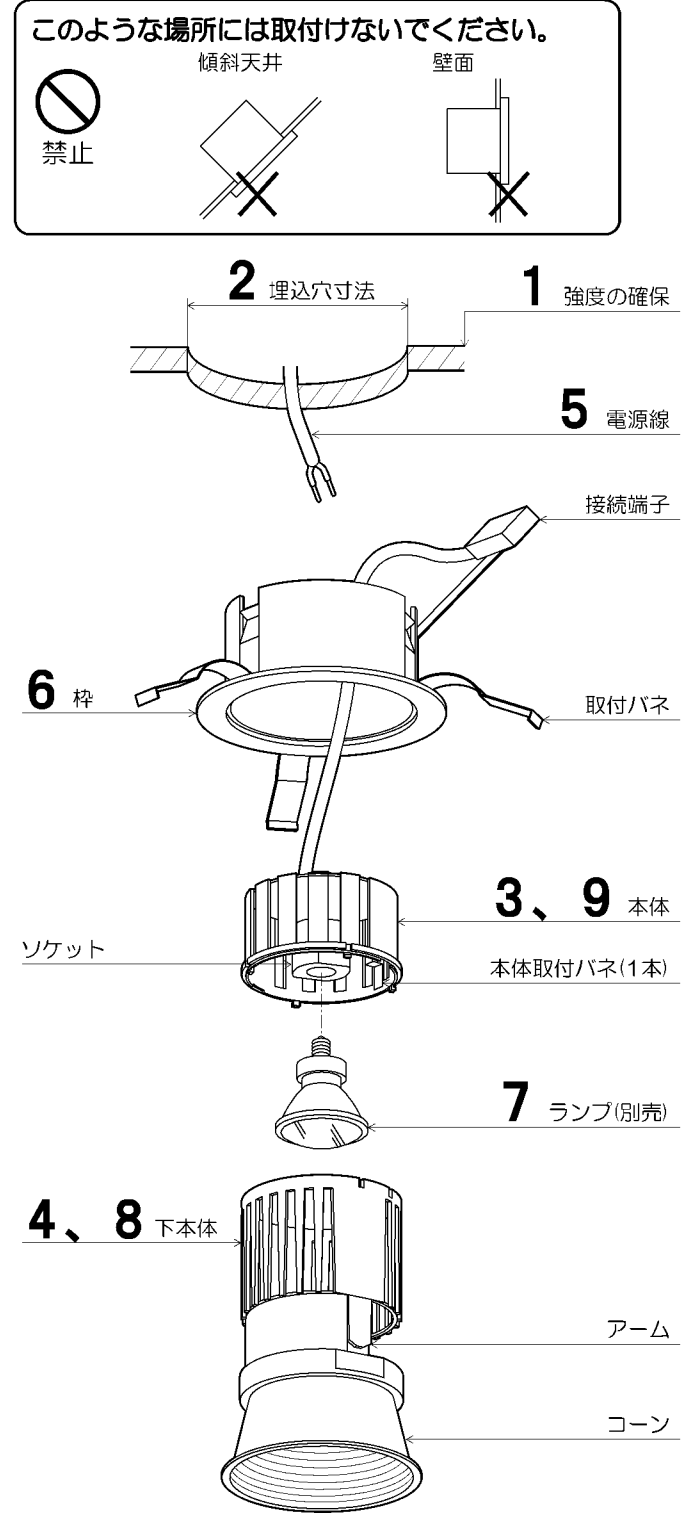
⚠ 注意				この表示を無視して誤った取り扱いをすると 傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される内容です。	
⚡ 接触禁止	点灯中や消灯直後は器具やランプが高温のため 触らないでください。 →やけどの原因になります。	⚡ 接触禁止	ガス機器など、温度が高くなるものの上への取 付けや、器具の下にストーブなどの高温のもの を置かないでください。また、燃えやすいもの を近づけて使用しないでください。 →火災の原因になります。	⚡ 接触禁止	ガス機器など、温度が高くなるものの上への取 付けや、器具の下にストーブなどの高温のもの を置かないでください。また、燃えやすいもの を近づけて使用しないでください。 →火災の原因になります。
⚡ 水ぬれ禁止	この器具は非防水です。湿気の多い場所や屋外 では使用できません。 →火災・感電の原因になります。	⚡ 水ぬれ禁止	表示された電源電圧(AC100V)以外の電源で 使用しないでください。 →火災・感電の原因になります。	⚡ 水ぬれ禁止	表示された電源電圧(AC100V)以外の電源で 使用しないでください。 →火災・感電の原因になります。
⚡ 禁止	周囲温度5~35℃、湿度45~85%の環境以外 では使用しないでください。 →火災・感電の原因になります。	⚡ 禁止	照明器具の寿命は、使用条件、使用環境で異 なりませんが、一般的な使用状態で8~10年が目安 です。数年に1回は、専門家(工事店・電器店)に よる点検を実施していただき、不具合がありま したら適切な処置を施してください。 →放置すると、火災・感電・故障の原因になり ます。	⚡ 禁止	照明器具の寿命は、使用条件、使用環境で異 なりませんが、一般的な使用状態で8~10年が目安 です。数年に1回は、専門家(工事店・電器店)に よる点検を実施していただき、不具合がありま したら適切な処置を施してください。 →放置すると、火災・感電・故障の原因になり ます。

■定格

型 番	定格電圧	消費電力	使用ランプ
ADE950737・ADE950738 ADE950739	AC100V	35W	ダイクロイックハロゲン球 JDR110V 40W/K(E11)×1

■施工手順 △注意 取付けの際は必ず電源を切ってください。感電の原因になります。

※この図は一部抽象化した共通部品図です。  
※部品の有無・損傷を確認し、不備の際は取付けないでください。



1 施工前の確認

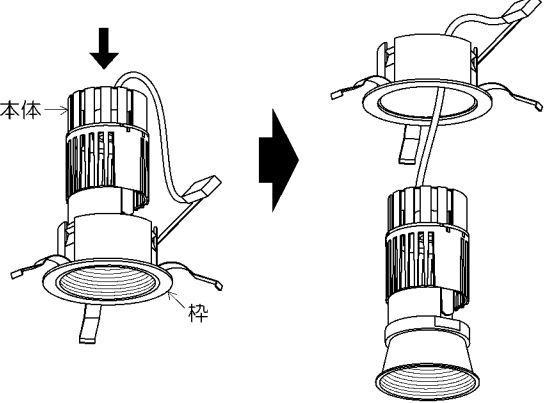
器具重量に耐えられるよう、取付部の強度を確保する。

2 天井に埋込穴をあける

埋込穴寸法	天井材厚
$\phi 75 \begin{smallmatrix} +2 \\ -0 \end{smallmatrix}$	5~25mm

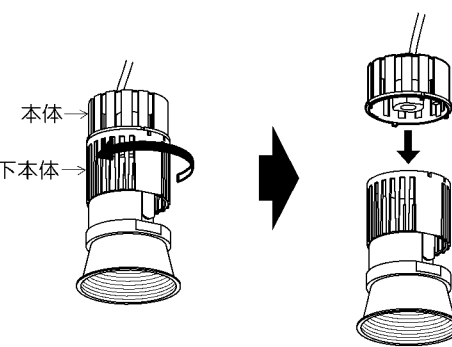
3 本体を取外す

枠を持ち本体を上から押して取外す。



4 下本体を取外す

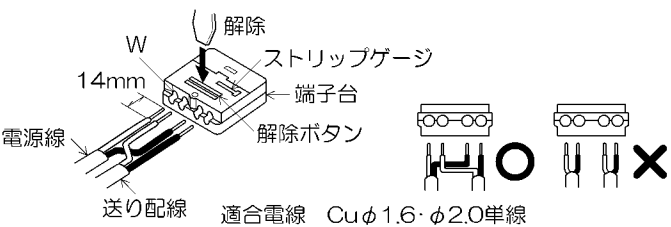
下本体を矢印の方向に回し、本体から取外す。



5 電源線を接続する

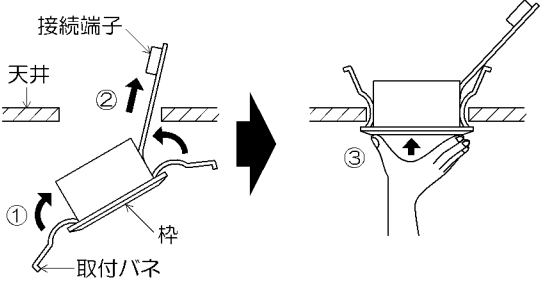
ストリップゲージに合わせて電源線の被覆をむき、接続端子に確実に差し込む。このとき、電源線は器具から離して施工する。また、送り配線は照明器具専用とする。(送り容量15A以下)はずす時は解除ボタンを押し、電源線を抜く。但し、無理な力を加えないでください。接続端子が破損します。

△警告 電源の接続は確実に行ってください。接続が不完全な場合や電源線が器具に接触した場合、容量オーバーした場合は火災・感電の原因になります。

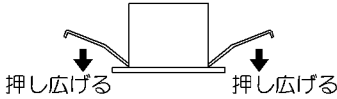


6 枠を取付ける

取付バネを矢印の方向に押さえ、枠を接続端子側より傾けた状態で天井穴へ入れ、水平に押し上げる。



※天井材厚が薄い場合、天井との間に隙間が空くことがありますので、この場合は一度バネを押し広げてから埋込穴に挿入してください。

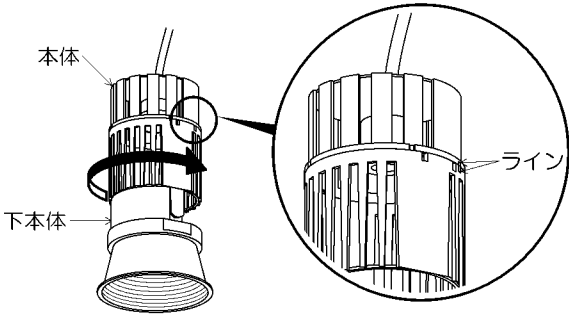


7 ランプ(別売)を取付ける

器具の指定ランプ(110V定格電圧)を確認し、ソケットに確実に取付ける。

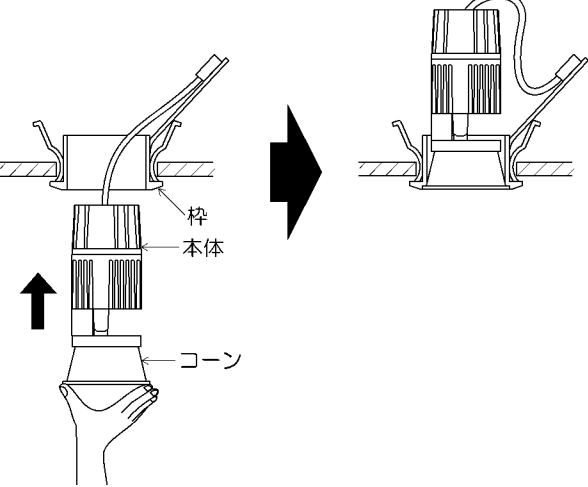
8 下本体を取付ける

下本体のラインを本体のラインに合わせてはめ込み、カチッと音がするまで矢印の方向に回して取付ける。



9 本体を取付ける

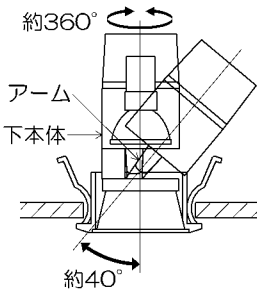
コーンを持って本体を枠の中にカチッと音がするまで押し上げる。



10 点灯の確認を行なう

■照射方向の調節について

- 照射方向を調節する場合はアーム、または下本体を持って行ってください。指定範囲以上、無理に動かさないでください。



■照射距離について

- 照射距離により被照射面が変色・変質するおそれがあります。被照射面との距離は0.5m以上離してください。

